

【R2.9月末実績に対する意見・回答】

事業番号	事業名	R2.9月末事業実績	意見内容	回答	委員
18	インターネットショップ推進事業	<p>「とっとり市（いち）」関連規約を変更し、麒麟のまち圏域からの出店および生産された商品の取扱いを可能とした。</p> <p>9月末現在で鳥取市域を除く同圏域から、10店舗（94商品）の出店があった。</p>	<p>とっとり市の出展店舗数が140程度あるようだが、実際の売り上げの伸び、業績について、どんな分析をされているのか。</p> <p>コロナの関係で、インターネットショップのようなウェブ等へのシフトが起きている。市のインターネットショップが各小売店などとどういった連携が図られているのか、またとっとり市の位置付けなど見直し、さらに活用していく必要がある。</p>	<p>現時点で、令和2年度の売上見込を5,972万円としており、前年度の257%となる。</p> <p>これは、鳥取市が行った割引キャンペーンによる利用者数・参加店舗の増加があり、ベースとなる売上が増加する一定のサイクルが生まれたためと考える。</p> <p>今後は、このサイクルを維持できるようキャンペーンの効果的な実施を図り、参加店舗との連携・運動を強化する意見交換会を随時実施し、増加が予測されるインターネットショッピング需要に対応できるプラットフォームになり得よう検討していく。</p>	青木委員
51	地域食堂支援事業	<p>平成29年11月から「鳥取市地域食堂ネットワーク」として、鳥取市内の「地域食堂」へ支援を実施。平成30年12月からは、鳥取県東部地区で実施している「地域食堂（こども食堂）」にも食材の運搬・提供などの支援を拡大。（岩美町、八頭町、智頭町）</p> <p>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、圏域内の地域食堂（こども食堂）は、活動を休止や、形態を変えて実施していたが、困っている子どもがいる世帯への支援として、地域食堂（こども食堂）を通じて、食材配布（4月上旬～）を実施。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響で、生活に困窮している学生、留学生への食材支援を6月上旬～9月上旬に実施。（支援団体からの特別支援や新規の支援団体の支援をいただいた）</p> <p>・各運営者へ食材や持ち帰り用容器の購入費助成、消毒液やマスクなどの衛生用品を共同購入して配布（6月下旬～8月上旬）。</p> <p>令和2年3月～コロナ禍により中止しているが、再開に向けて7月に「感染防止・食品衛生に関する研修・意見交換会」を実施。令和2年9月24日に「地域食堂（こども食堂）実施のためのガイドライン」を運営団体および各担当課へ送付するなどの対応を図り、10月から再開予定。</p>	<p>コロナ禍で中止されていたもの、11月末で再開とのことだが、浜坂の子ども食堂が再開となっているか。</p>	<p>浜坂の子ども食堂については、兵庫県内の新型コロナウイルス感染拡大状況により、兵庫県管轄保健所の許可が下りていないため、令和2年3月の開設予定が延期されている状況。</p>	賛川委員

【R2.9月末実績に対する意見・回答】

事業番号	事業名	R2.9月末事業実績	意見内容	回答	委員
58	野生鳥獣被害防止事業について	<p>【鳥取市】 侵入防止柵、一斉駆除、捕獲奨励金、捕獲器具購入等に対する支援</p> <p>【岩美町】 捕獲奨励金、捕獲器具購入等に対する支援を実施</p> <p>【若桜町】 捕獲奨励金、侵入防止柵、カラスの一斉捕獲、鳥獣捕獲、捕獲檻管理、クマ出没対応等に対する支援</p> <p>【智頭町】 捕獲奨励金 ニホンジカ366頭、イノシシ124頭 一斉捕獲 カラス18羽</p> <p>【八頭町】 鳥獣捕獲数（R2.3月末 見込み）○イノシシ 475頭 ○シカ 2,044頭 侵入防止柵設置、 ○電気柵 15,545m ○ワイヤメッシュ柵 4,481m</p> <p>【新温泉町】 侵入防止柵、捕獲奨励金、捕獲器具購入等に対する支援</p>	<p>事業自体は、「計画通り実施、または実施見込み」となっているが、被害面積はKPIが達成できる状況なのか。</p>	<p>事業自体は、コロナの影響はほぼ無く、計画通り実施できる見込み。</p> <p>ただし、KPIの被害面積については一部を除き、大幅に目標を下回っており目標達成が困難であるが、侵入防止柵、一斉駆除、捕獲奨励金等により、引き続き有害鳥獣被害防止に取り組んでいく。</p>	平尾委員